

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[UNII周波数帯域](#)

[MMDS 周波数帯域\(米国のみ\)](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Unlicensed National Information Infrastructure (UNII) 帯域および Microwave Multipoint Distribution System (MMDS) 帯域において、ポイントツーマルチポイント (P2MP) 製品のヘッドエンド (uBR7200) の設定に使用できる周波数について説明します。この目的は、すべての使用可能な頻度を示すクイック リファレンス シートを提供することです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- 無線ネットワーク
- コマンドラインの使用法

タスクをこの資料で行うために、ルータの EXEC (「有効にされる」) アクセスに特権を与えたにちがいません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- uBR7223、uBR7246、uBR7246VXR 製品
- 固定無線 P2MP をサポートする Cisco IOS® ソフトウェアのバージョン

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

UNII周波数帯域

MMDS 周波数帯域(米国のみ)

注使用できるどの周波数これが定まるのでどんな帯域を計画が duplexor サポートするか判別して下さい。

関連情報

- [無線製品 サポートページ](#)
- [ワイヤレス テクノロジーに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)